

【事業名】 トラッキング型ラマン分光方式による電気電子製品由来プラスチックの選別高度化事業

事業者名：株式会社リーテム

実施期間：令和5年5月～令和6年2月

1. 事業の背景・目的

(背景)

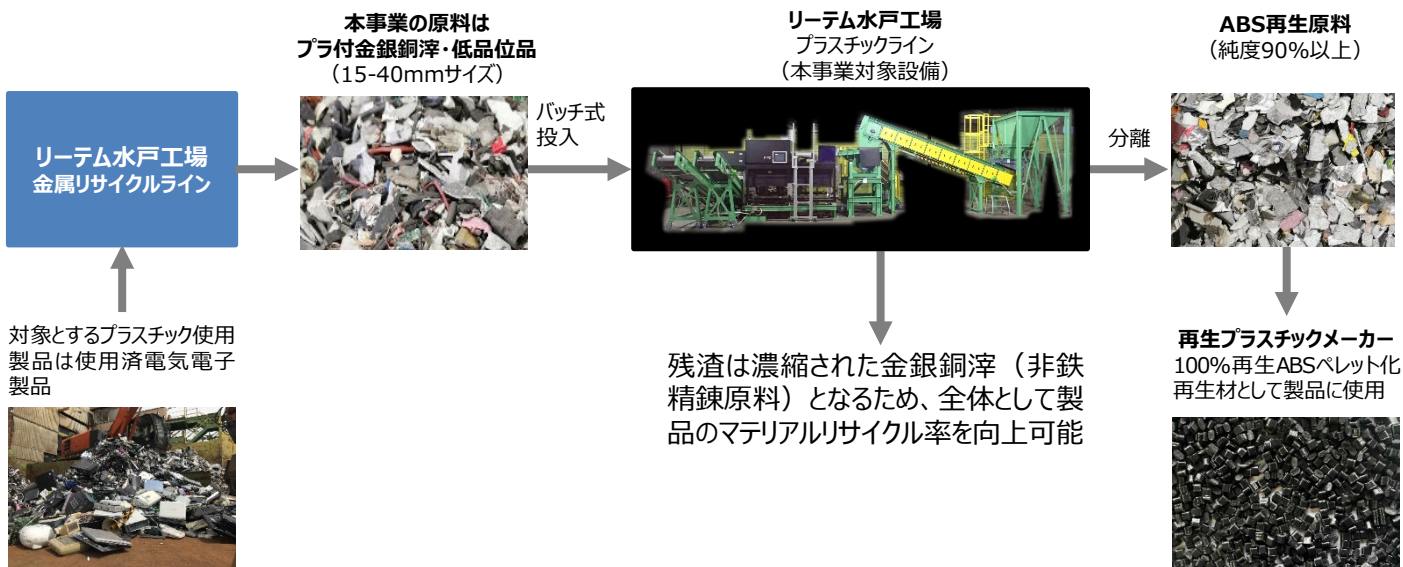
再生プラスチックを使用するには、安定した品質、量の確保、適切な価格で取引可能な市場形成が必要とされている。しかし、リサイクルの現場ではプラスチック資源の高度な識別と生産性向上が課題となっている。

(目的)

従来選別・回収が困難であった黒系ABSを白系ABSと同時に回収する技術により、高い選別精度と回収率で時間当たりABS回収量を増やし、ABS再生原料を安定供給できる稼働体制を構築する。

2. 補助事業の概要

補助事業者は水戸工場において、ラマン分光法と計測・制御機器を組み合わせた新方式の樹脂追随型ラマン分光技術を搭載したキヤノン株式会社のプラスチック選別機「トラッキング型ラマンプラスチックソータ (TR-S1510/R)」を設置したリサイクルラインを導入した。同工場の既存の金属リサイクルラインで使用済電気電子製品から再生したプラ付金銀銅滓（低品位品）から、最も含有割合の高いABS（黒系を含む）をプラスチック原料化が可能な純度で回収することが可能となった。



搬出ユニット



光学測定・選別ユニット



定量供給・搬送ユニット

